

市立学校防火設備定期点検業務委託 仕様書

1 件 名 市立学校防火設備定期点検業務委託

2 趣 旨

建築基準法第 12 条第 4 項の規定により、感知器等連動の防火戸（防火扉、防火シャッター）、その他の火災を遮る設備について、定期に損傷、腐食その他の劣化の状況等を点検することにより、適切な維持管理がなされ、学校施設の安全確保の徹底を図ることを目的とする。

3 対象施設・対象設備

No.	学 校 名	住 所	点検対象設備数	
			防火シャッター	防 火 扉
1	安田小学校	保田 4664	4	17
2	京ヶ瀬小学校	姥ヶ橋 749	1	15
3	堀越小学校	野地城 259-1	2	0
4	水原小学校	岡山町 4-35	6	14
5	安野小学校	南安野町 7-1	1	6
6	笹岡小学校	山崎 1443-1	7	6
7	神山小学校	山倉 107	4	5
	計		25	63

No.	学 校 名	住 所	点検対象設備数	
			防火シャッター	防 火 扉
1	安田中学校	保田 4419	9	15
2	京ヶ瀬中学校	姥ヶ橋 739	0	24
3	水原中学校	学校町 9-9	36	7
4	笹神中学校	笹岡 200	10	6
	計		55	52

4 委託期間 契約の日から令和 9 年 3 月 31 日まで

5 委託内容等

(1) 点検の基準

- ① 建築基準法（昭和 25 年法律第 201 号）、同法施行令（昭和 25 年政令第 338 号）、同法施行規則（昭和 25 年建設省令第 40 号）及び同法に基づく告示
- ② 防火設備定期検査業務基準：一般財団法人 日本建築防災協会

(2) 点検業務の内容

- ① 本業務は、上記（1）に基づき、感知器等連動の防火戸（防火扉、防火シャッター）、その他の火災を遮る設備について点検を行い、結果報告書を取りまとめ、建築物定期調査報告を(財)新潟県建築住宅センターへ提出すること。
- ② 業務実施にあたっては、事前に学校管理者及び関係設備点検業者他と協議を行ったうえで日程を

決定し、安全かつ学校運営に支障をきたすことの無いよう注意を払うこと。

- ③ 業務実施中に施設及び第三者に損害を与えた場合は、その賠償を行うこと。
- ④ 事故・故障が発生した場合は、直ちにその処理にあたるとともに、監督員に速やかに書面により報告を行うこと。
- ⑤ 点検に要する消耗品等は、委託料に含めること。

6 点検実施者の資格

点検は、一級建築士、二級建築士又は防火設備検査員が行うものとする。

7 提供資料（契約後）

- （１）各校防火設備配置平面図（CAD）

8 成果品

- （１）点検結果報告書の構成は下記のとおりとし、教育委員会学校教育課へ１部提出する。

- ① 検査結果表（５（１）②規定様式）
- ② 関係写真（５（１）②規定様式）・・・「要是正」項目があった場合に作成
- ③ 要是正項目やその他特記事項がある場合、防火設備配置平面図の該当ヶ所に記載し提出すること。

- （２）提出方法

- ① A４版ファイルとし、背表紙に「令和８年度 防火設備定期点検報告書」と表記すること。
- ② 次のデータをDVD-R等により併せて提出すること。
 - ・検査結果表、関係写真：Word(又はExcel)＋PDF
 - ・防火設備配置平面図：CAD＋PDF

以 上